

第28回(平成19年度)薬学研究奨励財団 研究助成金(グループA・B) ・海外派遣補助金・海外招聘補助金・国際シンポジウム助成金受領者

I 研究助成金 (グループA) (1件100万円, 10件, 総額1,000万円)

「抗がん剤で誘導されるアポトーシスのチミジンホスホリラーゼによる抑制機構」

(鹿児島大・医学部・歯学部附属病院・薬剤部・主任) 池田 龍二

「アレンの特性を利用する新規環化反応の開発とその応用」

(金沢大・大学院・自然科学研究科・准教授) 北垣 伸治

「白色脂肪組織の形成と機能におけるFGF21の生理的意義の解明」

(京都大・大学院・薬学研究科・助教) 小西 守周

「生体バリア制御を利用した難吸収性薬物の経皮吸収促進方法の開発」

(大阪大・大学院・薬学研究科・准教授) 近藤 昌夫

「相互組替えタンパク質Rad52のSUMO化による活性制御機構の解明」

(東北大・大学院・薬学研究科・准教授) 関 政幸

「軸性不斉をもつアミジンの触媒的不斉合成法の開発とキラル合成素子としての活用」

(京大・大学院・薬学研究科・准教授) 高須 清誠

「HDL代謝を制御するアポA-Iの構造と機能」

(神戸薬科大・助教) 田中 将史

「フーリエ変換型質量分析計によるAMPAおよびNMDA受容体リン酸化部位の網羅的同定」

(東北大・大学院・薬学研究科・助教) 中島 晶

「新たな作用点をもつ認知症治療薬の開発」 (共立薬科大・薬理学講座・教授) 三澤 日出巳

「遷移金属触媒を用いた高度置換不斉分子の高選択的合成法の開発と展開」

(徳島大・大学院・ヘルスバイオサイエンス研究部・准教授) 吉田 昌裕

(応募件数 71件)

研究助成金 (グループB) (1件100万円, 7件, 総額700万円)

「がん化学療法に伴う有害事象に関連した遺伝子多型に関する研究」

(名城大・大学院・薬学研究科・特任助教) 石川 和宏

「日本人に高頻度に発現する薬剤性肺障害の予防に関する研究」

(北海道大・大学院・薬学研究院・助教) 板垣 史郎

「パルチミン酸転移酵素Akr1によるメチル水銀毒性軽減機構の解明」

(東北大・大学院・薬学研究科・助教) 黄 基旭

「漢薬「胡滿強」由来のアルカロイドを利用した新規抗腫瘍薬リード化合物の創製研究」

(千葉大・大学院・薬学研究院・准教授) 北島 満里子

「ピーク・トラフ2点採血デザインを用いた臨床薬物動態試験の臨床応用」

(富山大・大学院・医学薬学研究部・講師) 田口 雅登

「遺伝子型に基づくALL化学療法時の副作用発現予測」

(神戸大・大学院・医学系研究科・特務准教授) 中村 任

「肝移植における末梢血リンパ球のタクロリムス感受性に基づくテーラーメイド療法の確立」

(東京薬科大・薬・准教授) 平野 俊彦

(応募件数 27件)

II 研究者の海外派遣補助金 (1件 30万円以内, 約2件, 60万円)

今年度は該当者なし

(応募件数 1件)

III 海外からの研究者招聘補助金 (1件 40万円以内, 約2件, 80万円)

「日本薬学会第128年会」2008.3.25~3.28 横浜

(ハーバード大・教授) グレゴリー・エル・バーダイン

40万円

(応募件数 1件)

IV 国際シンポジウム助成金 (1件 50万円以内, 約3件, 総額150万円)

「第5回 国際植物メタボロミクス会議」2008.7.15~18 横浜

(千葉大・大学院・薬学研究院・教授) 斉藤和季

50万円

「第28回札幌がんセミナー国際シンポジウム (TGF- β シグナルとがん)」2008.6.26~27 札幌

(東京大・大学院・医学系研究科・教授) 宮園浩平

50万円

(応募件数 2件)